【参考様式】

サービス改善計画書

策定日： 2026年2月24日

事業・サービス名： 障害者福祉/生活介護・就労B

施設・事業所名： 守山はぐくみ共同作業所

自己評価項目	評価結果	問題点・課題	改善内容と目標	時期と期間	責任者	備考（必要な予算等）
4-(4)-②-1	A	衣服の汚れや破損が生じた際の業務手順がないため、早急に作成する必要がある	職員全員にとってわかりやすいものを作成し、取り組んでいく必要がある	2026.4～2027.3	臼谷	
3-(1)-①-3	A	作業によってまだの者があるので早急に完成させ、まとめる必要がある	まだできていないマニュアルを完成させ、職員がどの作業も同じようにできるようにする	2026.4～2027.3	日夏	
4-(3)-①-1	A	個人の支援マニュアルしかないので、職員によって介助の仕方が違うということがないように排泄介助独自のマニュアルを作成する必要がある	排泄介助のマニュアルを作成し、わかりやすく、利用者にとっても心地よくなるようにする	2026.4～2027.3	臼谷	
4-(7)-②-1	B	まだ作成途中のため、職員の意見も取り入れながら完成させ、誰もがそれを見て動けるようなものにする	マニュアルをわかりやすいものにし、どの職員も連携して対応できるようにする	2026.4～2027.3	臼谷	
4-(7)-③-3	A	薬物使用時に誤りがあった時に管理職しか対応できず、わからない職員がいる	わかりやすいものを作成し、活用して連携して動けるようなものにする	2026.4～2027.3	臼谷	
9-(2)-①-3	A	話はしていても、一部の職員しか動けない、わからない	事故や急病の際、どの職員も対応できるようにする	2026.4～2027.3	日夏	
